

ランバスチャペル秋のコンサート

フルート & アコーデオンのタベ



**バッハ、モーツァルト、ヴィラ＝ロボス、ドビュッシー、フォーレ、バルトーク、
ピアソラなど、バラエティに富んだプログラムをお届けいたします。**

山村有佳里／フルート

京都府出身。11歳よりフルートを始める。1997年より渡欧。日本国内では 福永吉宏、小久見豊子、柴田孝次郎、曽根亮一、待永望氏に師事。

2003年から現在までベルギー在住。モンス王立音楽院、アムステルダム音楽院を経て、マーストリヒト音楽大学(オランダ)大学院修了。M、グローウェル氏、フリッパ・ブノワ氏にフルートを、P. ヴェルホイエン、P. レイクスにピッコロを師事。

ヨーロッパ、日本国内を中心にソロ、室内楽、オーケストラで活躍するとともに後進の指導にも力を入れ、海外でも指導者として活動している。

David Farmer／アコーデオン

スコットランド生まれ、クラシカルアコーデオンをロンドン、ロイヤルアカデミーとヘルシンキ、シベリウスアカデミーで学ぶ。2000年首席演奏者賞を得てロイヤルアカデミーを卒業。ソリストとして、また室内楽やオーケストラのメンバーとして全欧を舞台に活動する。

長年日本文化に深い関心を寄せ 2003年ロンドンから東京に移住するにいたる。近年は鎌倉に在住し、日本国内各地でソロ、室内楽などで活躍しながら、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィル、東京シンフォニエッタ等と共演。また、東京藝術大学、東京音楽大学へ招かれ講義を行なっている。

2008年10月8日(水) 17:30開演

関西学院ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

＜入場無料＞

主催：関西学院宗教活動委員会